

府省名	内閣府	部署名	男女共同参画局 総務課
------------	-----	------------	-------------

取組概要

他省庁・民間企業・地方自治体出身者を含む課内の若手メンバーを中心とした「職場活性化リーダーの会」（12人）を結成し、WLB推進のためのモデル部署としての取組を率先して実施している。

- ・ 個人定時退庁日、テレワーク取得日、年次休暇・特別休暇取得予定日等を記載する「WLB推進表」を模造紙で作成し、課内に掲示することで課員のWLBを「見える」化した。
- ・ 各ラインで、毎朝又は週1回、業務予定（退庁予定時間含む）、進捗状況、超勤時の理由等を点検、共有した。
- ・ 長時間の打合せを避けるため、打合せの冒頭に所要時間を確認した上で臨むとともに、タイマーを局長室・打ち合わせスペース等に配置し、時間管理を徹底した。
- ・ 職員のITリテラシー向上による業務効率化を目的とした勉強会を開催。

月に1度、「職場活性化リーダーの会」でランチミーティングを開催し、取組の実施状況、問題点、改善方法等について意見交換を行うとともに、好事例については課全体に横展開した。その結果、法案（女性活躍推進法）審議中にもかかわらず、大幅に超過勤務時間を縮減（対前年同時期▲25.2%）した。

また、テレワーク対象職員ほぼ全員が取組期間中にテレワークを実施し、テレワークに係る課題など、局や内閣府全体に提言すべき事項については、局議で報告するとともに、大臣官房人事課へ伝達した。



ワークライフバランス推進表を掲示



打合せの所要時間をタイマーで管理

講評

早期退庁につなげるための意識改革に必要な基本的取組を着実に実施し、成果を上げている点を評価